

「安曇野の屋敷林」冊子作成及び「安曇野周辺の屋敷林」パンフレット作成事業

取組に至る背景・事業の目的

防風や防雪など厳しい気象環境の緩和と燃料や建築資材の需給を目的とされてきた屋敷林は、現在その用途だけでなく、安曇野の原風景を象徴するシンボルとなっている。この屋敷林やその周辺のまちなみの保全を図るため、市民に屋敷林の持つ魅力と価値を認識していただくための冊子などを作成する。この冊子を屋敷林所有者並びに屋敷林に関心を持つ市民の皆さんに配布することにより、屋敷林保全の大切さを認識していただくとともに、将来的に市民を主体として行政や企業などとの連携による具体的な屋敷林保全活動へとつなげていく。

事業内容

平成20年より、安曇野市及び松本市の一部の屋敷林とその周辺のまちなみについて、具体的に所有者へのヒアリングを行い、その現況と課題について調査を行ってきた。そして、その調査結果を報告書として取りまとめ、冊子の発刊とパンフレットの作成を行った。



【作成した冊子とパンフレット】

事業効果

今回作成した冊子等を活用し、広く一般の方々に屋敷林の景観的な価値や、歴史的・文化的価値について理解を深めていただき、屋敷林を始めとする安曇野の原風景を市民が主体となり守り育ていく活動につなげていく。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 今回の冊子を活用し、屋敷林保全の大切さを市民に認識していただくための講演会を開催する。この講演会を通じて、将来的には、市民を主体とした屋敷林保全活動へとつなげていく。
- 屋敷林保全のための基金創設の検討や、屋敷林保全のボランティア制度の確立に向けて検討を進める。

【選定のポイント】

長年にわたり調査をされてきた「屋敷林」に関する研究成果を冊子にまとめ、実態を明らかにするとともに、その保全活動を通じて景観形成へとつなげている。作成した冊子などを活用した取組みが今後予定されており、屋敷林の保全活動が更に広がっていくことが期待できる。

団体名 安曇野市「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」	事業タイプ	ソフト事業
連絡先 プロジェクトリーダー 場々 洋介	事業費	1,994,410円
電話番号 0263-82-3131	支援金額	1,994,000円